

回	日	テーマ	講師	会場	
①	10月7日	開講式・生涯学習とは(講義)	明治学院大学 社会学部教授 坂口 緑氏	跡見学園女子大学	
②	10月14日	基礎講座(博物館と展覧会 1回目)	跡見学園女子大学 文学部教授 栗田秀法氏		
③	10月21日	基礎演習(文学 1回目)	森鷗外記念会 事務局長 倉本幸弘氏		
④	10月28日	基礎講座(博物館と展覧会 2回目)	跡見学園女子大学 文学部教授 栗田秀法氏		
⑤	11月4日	基礎演習(文学 2回目)	森鷗外記念会 事務局長 倉本幸弘氏		
⑥	11月11日	基礎講座(博物館と展覧会 3回目)	跡見学園女子大学 文学部教授 栗田秀法氏		
⑦	11月18日	基礎演習(文学 3回目)	森鷗外記念会 事務局長 倉本幸弘氏		
⑧	11月25日	基礎演習(考古学)	テイケイトレード(株) 埋蔵文化財事業部 小野麻人氏		
⑨	12月2日	グループ演習	テイケイトレード(株) 埋蔵文化財事業部 矢野美沙子氏		
⑩	12月9日	グループ演習	テイケイトレード(株) 埋蔵文化財事業部 矢野美沙子氏		
⑪	12月16日	実践演習(プレゼンテーション 1回目)	跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部		
⑫	1月20日	実践演習(プレゼンテーション 2回目)			
⑬	1月27日	実践演習(プレゼンテーション 3回目)	准教授 土居洋平氏 助教 川副早央里氏		大塚地域活動(多目的)
⑭	2月10日	実践演習(プレゼンテーション 4回目)			跡見学園女子大学
⑮	2月17日	合評会・修了式			跡見学園女子大学
	2月19日～ 2月24日	成果展開催		旧伊勢屋質店	

### 基礎講座「博物館と展覧会」

西洋と日本のミュージアムの発展を前史から段階ごとに振り返った上で、近年のミュージアムの動向を展示のあり方を軸に紹介します。併せて、企画展示がどのように実現されるのか、その手順を具体的に学びます。

### 基礎演習「文学」

第一回:樋口一葉

取り上げる作品:『樋口一葉の日記』『たけくらべ』

第二回:遠藤周作

取り上げる作品:『沈黙』

第三回:夏目漱石・森鷗外

取り上げる作品:『吾輩は猫である』『道草』(夏目漱石)、『青年』(森鷗外)

文京区ゆかりの作家、あるいは文京区を舞台にした作品を取り上げ、その場所と作品を紹介する。その際、いずれの作品も森鷗外とながしかの関連があり、それがどういった関連性なのかということに触れたい。第一回の樋口一葉については、彼女を鷗外は「まことの詩人」と絶賛するのだが、それはなぜか、という点を考察する。第二回目の遠藤周作の『沈黙』は、この作品が鷗外と深く関わることを紹介したい。第三回の漱石は、上記の作品の内容に触れながら、作品の舞台となった場所の面白さを紹介する。